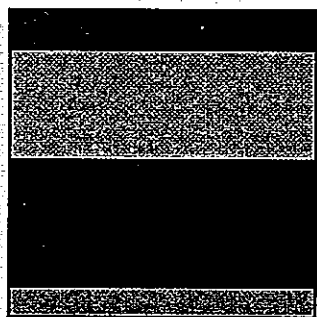


(5) 継続教育に参加の場合、とくに知りたい内容について(複数回答可)

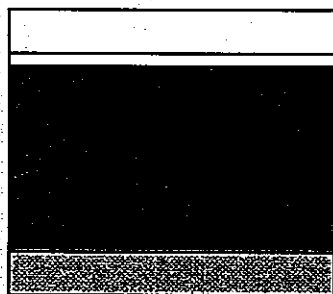


- 制度の詳しい内容 (72)
- ▣ 退職後の手続きやマネープラン (198)
- 商品や投資の詳しい内容 (222)
- ▣ WEB・コールセンターの詳しい利用方法(55)

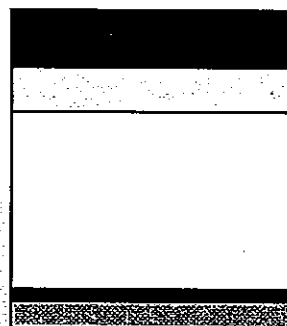
(6) コールセンター・やWEBへのアクセス状況(6月初～11月末の6ヶ月間)

コールセンター(アクセス総数 69)

WEB(アクセス総数 136)



- 商品 (9)
- 制度 (3)
- 手続き(39)
- ▣ その他 (9)



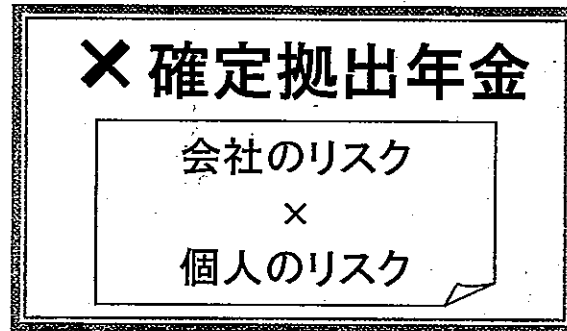
- 掛金の配分変更(24)
- スイッチング (20)
- 残高照会 (75)
- 資料請求 (6)
- ▣ その他 (11)

運用商品の内容

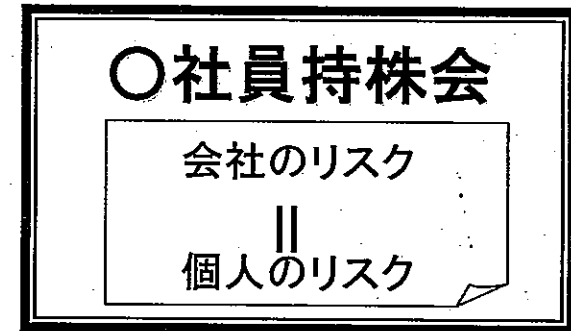
	現在の商品種群	現在の商品数	今後投入予定の商品種群
バランス型	ライフサイクル・ファンド	4	
成長型投信	国内株式アクティヴ	2	(× 自社株)
	国内株式パッシヴ	1	外国株式
安定型投信	国内債券	1	外国債券
			MMF
安全型	定期預金	2	利率保証型保険(生保・損保)

確定拠出年金導入時における運用商品の選定のポイント

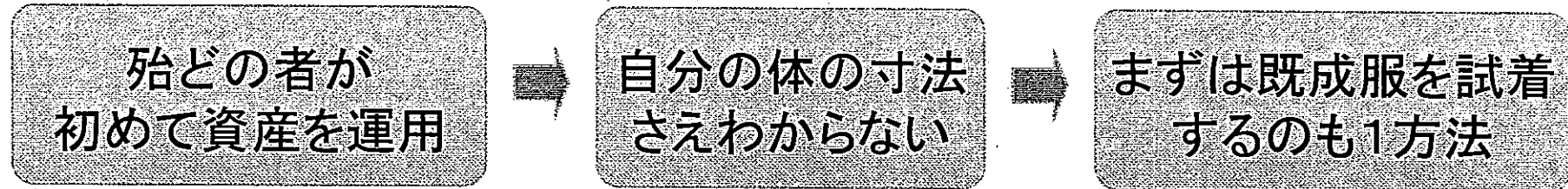
1、自社株



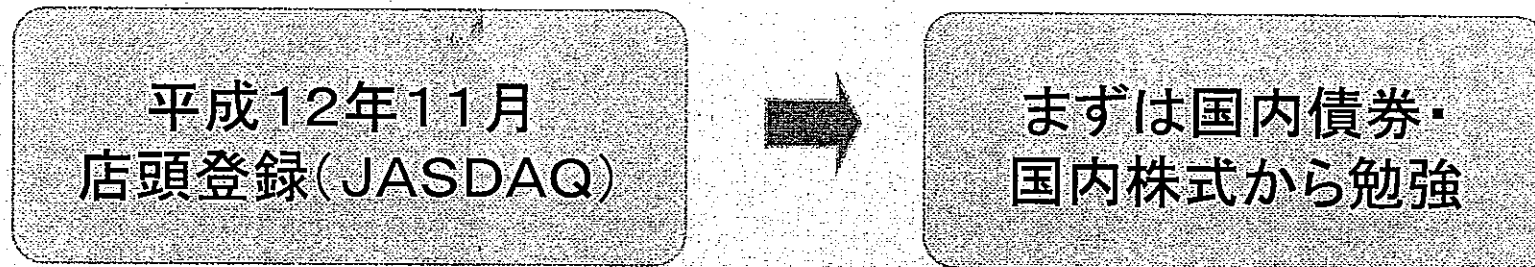
そぐわない!



2、ライフサイクル型ファンド

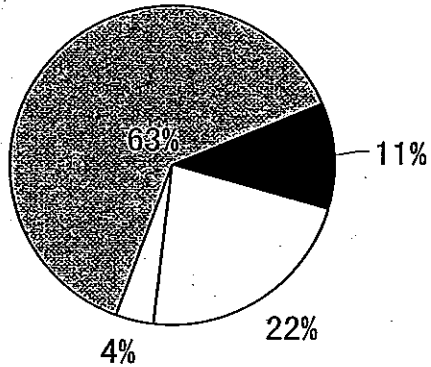


3、外国債券・外国株式

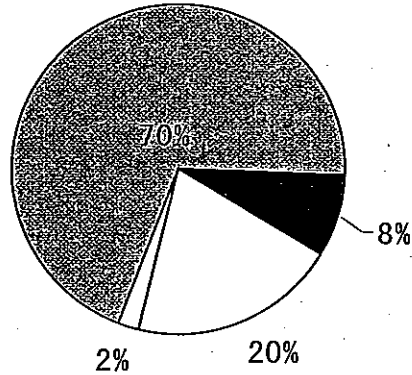


資産の運用状況について

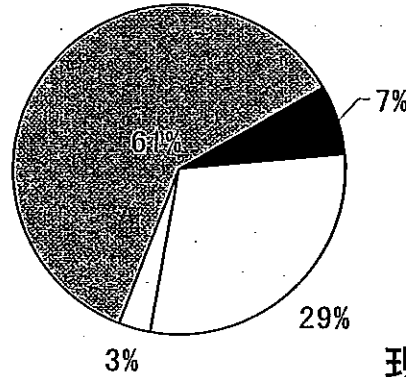
総合職男子20代



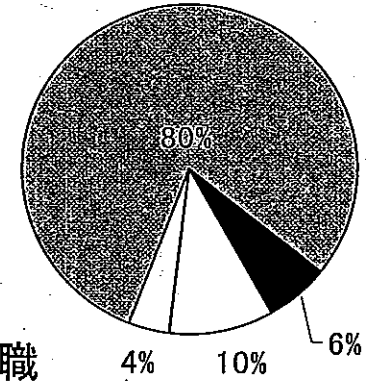
総合職男子30代



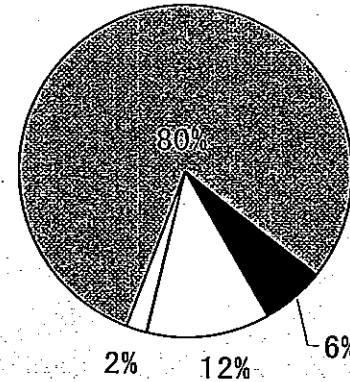
総合職男子40代



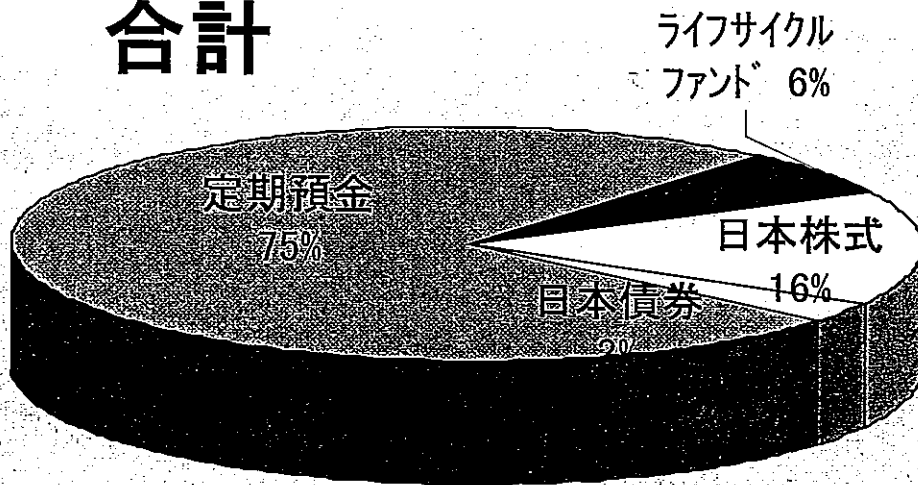
総合職男子50代



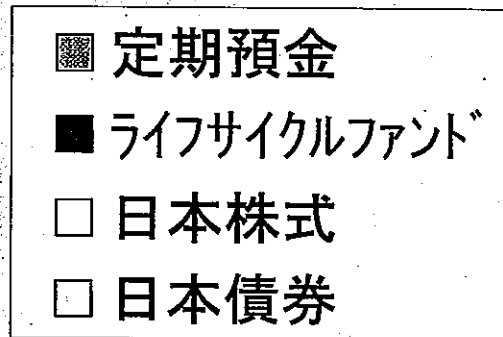
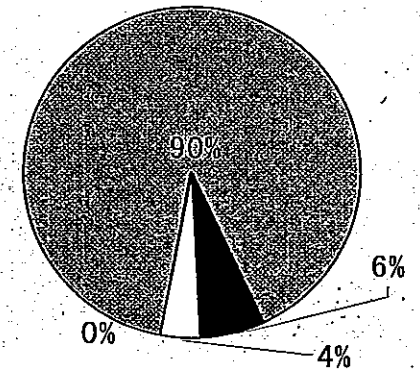
現業職

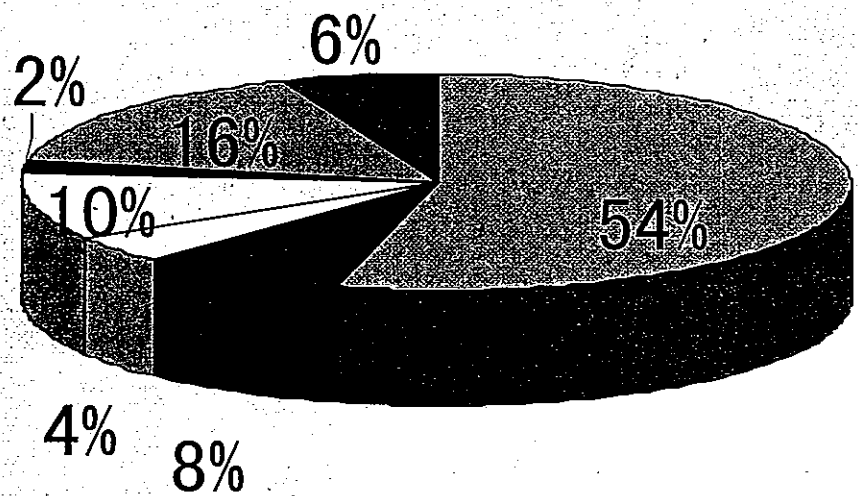


合計

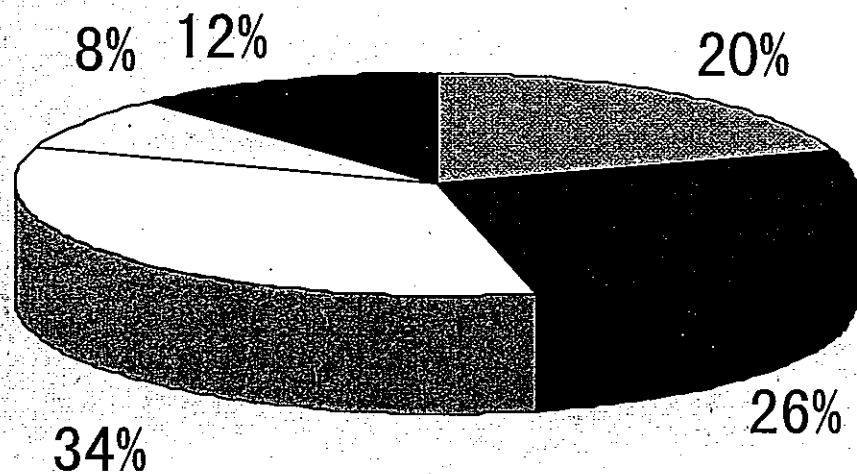


女子





- 定期預金のみ (54%)
- 定期預金以外のみ (8%)
- 定期預金とライフサイクルファンド (4%)
- 定期預金と株式 (10%)
- 定期預金と債券 (2%)
- 定期預金及びその他2種類 (16%)
- 定期預金及びその他3種類 (6%)



- 投信はリスクが高く、当分は定期預金中心 (20%)
- 資産配分がわからず、一旦は定期預金中心 (26%)
- 株式市場が上向けば、見直しをはかる (34%)
- 株や債券を中心に運用、このまま継続 (8%)
- 年齢もまだ若いので、色々なものに挑戦 (12%)

ジューテックとしての今後の課題と取組み方針

1、半年以内に退職金制度を統合



2、継続教育のポイント

